

令和2年度 事業計画

【経営理念と経営方針案】

○経営理念

私たちは、佐渡の文化、歴史、その風土から生まれた先人の知恵や地域の声を活かし、佐渡全体を観光地として経営する視点を持って、佐渡の明るい未来を創造し、地域の利益のためのプラットフォームとなる活動をしてまいります。

○経営方針

佐渡の資源を掘り起こし、地域にとっての価値を高める結果に対して約束します。

【重点事業】

○中国より感染が拡大した新型コロナウイルス感染症により、佐渡観光もかつて経験したことのない被害を受けています。島内の経済や雇用等について、国、県、市や他の団体と連携協議を行い、早期に回復できるよう努めてまいります。

○佐渡金銀山世界遺産登録に向け、国内推薦の期待が高まる中、SNSやホームページ、広告宣伝による更なる情報発信を行うとともに、「きらりうむ佐渡」を起点としたガイドによるまち歩きや景観整備などまち歩きの魅力づくりの充実、また観光・宿泊施設が一体となった取り組みなど受入体制の強化を図ります。

○佐渡市が進める両津・相川・国中・南佐渡の4つのエリアと自然のエリアの振興策について今年も取り組んでまいります。各エリアの地域ブランド資産を掘り起こし、観光関係者及び地域住民と体験プランなどを構築し、地産地消や外貨獲得のためのブランド化を高めていく中で長期滞在型観光の推進を図ります。

○外国人観光客の誘致に向け、新潟市をはじめ、県内外の自治体との連携を深め、欧州及び東アジアを主なターゲットとし、インターネットやSNSの活用など東京オリンピック・パラリンピック等で来訪外国人に直接届くプロモーションを重点的に実施し誘客増に努めます。

○佐渡ならではの体験商品の造成・PR及び利用促進を図るとともに、体験商品・宿泊・往復航空運賃をセットとして販売し、観光客には佐渡に訪れやすい環境を整備するとともに、地域住民が活躍できる環境づくりを行います。

○着地型旅行商品「エンジョイプラン」、「さどんぼ」、「サドベンチャー」といった各地域の魅力あふれる素材やアクティビティを活用した体験プログラムの開発・販売を行いPRに努めます。

【新規事業】

●トレッキング客の誘客促進事業（負担金事業④5,695,000円）

佐渡に訪れるトレッキング客への登山情報や安全対策等の情報提供を行うと共に、トレッキング協議会の事務局として、看板設置やルート整備、マップの作成等トレッキング環境の整備を推進してまいります。

【継続事業】

●滞在型観光個人旅行促進事業（委託事業① 78,830,000円）

佐渡ならではの旅行ニーズに合わせた着地型体験商品を造成し、カーフェリー運賃補助と着地型体験メニューをセットにした体験パックを販売し、滞在型交流型観光を目指します。また告知パンフレットの作成や首都圏及び台湾をターゲットとする現地プロモーションを実施、WEBなど媒体による広告宣伝展開を行います。その他国内外旅行社、メディアを招請し、旅行者ニーズの検証を行います。

●通年観光化旅行商品造成支援事業（委託事業② 15,890,000円）

・バス旅行商品造成支援

旅行会社が造成する団体型旅行商品のうち、出発地からバス航送を含む全行程バスツアーに対し支援します。バス1台当たり11名以上、島内2泊以上50,000円、1泊30,000円。

・港接続バス利用商品造成支援

旅行会社が造成する募集型企画旅行商品のうち、新潟駅～新潟港間等、港接続バスを利用する借上げ料金に対し支援します。バス1台30,000円(片道利用15,000円)。

●さどまる倶楽部台帳管理等運営事業（委託事業③ 1,140,000円）

佐渡の関係人口拡大に向け、さどまる倶楽部の更なる会員拡大を推進するため顧客管理と特典の予約手配業務を行い、将来的にデータを活用し物流や企業連携を促進し、佐渡産品販売や新たな商品開発に繋がります。また地域の活性化施策として導入した地域通貨「だっちゃコイン」を運用し新たな佐渡観光の創出を図り島内での消費拡大に努めます。

●広域観光連携事業（委託事業④ 11,133,000円）

外国人旅行客誘客に向け、アジア及び欧米へのターゲット国にあわせたコンテンツ造成とSNSなどへ情報発信するとともに、海外旅行会社への訪日ツアー助成やVJ事業との連携を図りセールスの実施、海外旅行会社等の佐渡視察受入を行います。また新潟市、長岡市、上越市をはじめとした対岸地域や近隣県及び島の宝観光連盟との連携を図り、都市圏でのイベント開催、周遊ルートの開発といった交流人口拡大を推進していきます。その他海外からも増えてきてい

るクルーズ船誘致に向けたクルーズ船社等への営業活動を行います。

●観光情報発信事業（委託事業⑤ 14,207,000円）

多様化するニーズに対応するために、佐渡ならではの地域の観光資源を活用した佐渡さんぽ、観光マップ及び英語・繁体字・簡体字の外国語等のパンフレットの作成や世界遺産登録に向け、WEB 媒体と紙面媒体での連携した国内外の広告展開を行い、観光情報を発信します。また「さど観光ナビ」サイトでの情報の更新、新着情報の発信や多言語サイトの充実を図ります。

●観光案内所運営事業（委託事業⑥ 17,882,000円）

観光客の利便性を向上させるため、案内機能の強化として、両津港観光案内所・相川観光案内所・南佐渡観光案内所の3つの観光案内所での窓口業務及びエンジョイプランの販売などを行います。またJNTO認定外国人案内所としてインバウンド対応の充実を図ります。

●佐渡金銀山ガイド施設観光案内所運営事業（委託事業⑦ 4,873,000円）

佐渡金銀山のガイド施設として昨年オープンした「きらりうむ佐渡」での観光案内業務、まち歩きガイドの手配案内及び展示室入館料の収受の業務を行うとともに、まち歩きやイベント開催による相川まちづくりの推進を図ります。

●観光データ調査分析事業（委託事業⑧ 3,203,000円）

DMOとして観光地域づくりを推進するため、トキめき佐渡・にいがた観光圏のアンケート調査の内容を基本とし、島外旅行者を対象とした来島目的や年代、性別等の属性、滞在日数等の基礎的な内容のアンケートの実施、佐渡汽船乗船者数の属性、宿泊施設への宿泊者数調査を行うなどのデータ分析を行います。

●地域で稼ぐシステム整備事業（負担金事業②2,000,000円）

佐渡への長期滞在を目的に観光ニーズを分析するとともに、両津・相川・国中・南佐渡の4つのエリアと自然のエリアに分け、地域の特徴ある文化・食・自然を活かしたアクティビティといった観光資源を活用した地域づくりを行い、各エリアにそれぞれ滞在してもらう仕組みづくりを構築します。

●企業研修誘客事業（負担金事業③ 2,500,000円）

MICE誘致の一環として、国内外の企業・大学等と連携し、海外を含めたボランティアツーリズム・人材活用や人事研修などの誘致を行い交流人口の拡大を図り、地域の課題を解決するための仕組みづくりの構築を行います。